

MONOL SPARTAのEOP

ビジョン

すべての学生が英語での会話に挑戦する姿勢を身につけ、講師・スタッフを含め、校内では英語以外の言語が聞こえないほど英語が浸透した環境を実現します。

運用方法

適用エリア

ルーフトップエリア・学生寮を除く学校敷地内全てが対象

対象者

全学生、講師、スタッフ

違反例

以下は全てEOP違反になります。

- ・母国語での会話
- ・EOPゾーンでの母国語を使った電話

※緊急時や体調不良など、安全に関わる場合は対象外

ペナルティ

8:00～21:00の間、スタッフが校内を巡回し、EOP違反を確認した場合は、その場で警告するとともにペナルティチケットを発行します。ペナルティチケット1枚につき、25分間の週末自習が課されます。異議申し立ては学校マネージャーに対してのみ行うことができ、マネージャーが正当な理由があると判断した場合に限り、ペナルティは取り消されます。学生同士の告げ口制度は設けません。

ペナルティを受けた場合

ペナルティの通達・学習プランの提出

毎週金曜日21:00に、SRDはペナルティ保持者へ累積ペナルティ時間を通知します。通知を受けた学生は、金曜日中に週末の学習プランを作成し、SRDへ提出しなければなりません。

累積ペナルティ時間の通知・学習プランの提出

毎週金曜日21:00に、SRDはペナルティ保持者へ累積ペナルティ時間を通知します。通知を受けた学生は、金曜日中に週末の学習プランを作成し、SRDへ提出しなければなりません。

累積ペナルティ時間の消化

学習プランを提出した学生は、提出した学習プランに従って週末自習を行わなければなりません。無断欠席または遅刻をした場合は、通常授業の欠席・遅刻と同様のペナルティが科されます。

週末自習はSTUDY ROOM内の指定席で実施し、講師が学習状況をモニタリングします。自習時間中に居眠りをしていた場合や、学習と関係のない行為を行っていた場合は、その時間はペナルティ時間として認められず、消化したものとみなしません。

累積ペナルティが未消化のまま卒業日を迎えた場合

累積ペナルティ時間を消化しないまま卒業日（最終週の金曜日）を迎えた場合、未消化のペナルティ時間25分につき25PHPをデポジットから差し引きします。また、未消化のペナルティ時間が解消されるまで、修了証書の交付を保留します。